

12月～1月例会スケジュールおよび卓話担当者ご案内

- 12月13日 卓話 高橋 克広 君 第6回定例理事会
- 12月20日 クリスマス忘年例会 親睦・プログラム委員会
- 12月27日 クラブ定款により「休会」
- 1月 3日 クラブ定款により「休会」
- 1月10日 クラブ定款により「休会」
- 1月17日 泉佐野3クラブ合同新年例会 ホストクラブ：関西国際空港RC
於：ホテル日航関西空港1階「鶴の間」
- 1月24日 職業奉仕部門フォーラム 委員長 田中 洋 君 第7回定例理事会
- 1月31日 卓話 田中 洋 君



お知らせとお願い

次週、12月20日(火)は、お昼の例会を夜に変更して「クリスマス忘年例会」を開催致します。当日、抽選会の景品をご寄付いただける会員様は、お手数ですが、出来るだけラッピングされた状態でお持ちいただけますと大変有難く存じます。ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

ここにこ箱



第1174回例会

ニコニコ箱 ¥ 0

今年度累計 ¥ 319,000



第1174回例会出席報告

総 会 員 数	17名
名 誉 会 員 数	4名
出席計算会員数	17名
出 席 席	10名
メ ー ク ア ッ プ	0名
欠 席	7名
出 席 率	58.82%
前 回 出 席 率	64.70%

☆皆出席テーブル M2

☆メイクアップ なし

☆ビジター なし

第1175回例会

2022年 12月13日

関西国際空港ロータリークラブ



MIATモンゴル航空 B737-8AS

写真提供・解説：元・住重関西施設管理(株) 片山敏彦 様

先日のモンゴルからのお客様に因んで、モンゴル航空のご紹介です。これは、モンゴルを代表するフラッグキャリア/MIATモンゴル航空のB737ですが、かつて関空からウランバートルへ定期便を運航していました。現在は新型コロナの影響もあり、不定期で成田便を運航しているようです。現在使用機材はB737/767など7機しかありませんが、今後B787-9の導入が計画されているそうです。これは、2013年頃の関空便に使われていたB737ですが、既に退役し新型のB737-8-MAXに交替しています。



次 例 会

第 1176 回

2022年12月20日

《夜間例会》
「クリスマス忘年例会」

担当：親睦委員会

今週のプログラム

《卓話》

「税理士事務所よもやま話」

担当：高橋 克広 君

今週のロータリーソング

手に手つないで

手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 一つ心に
おゝ ロータリアン
おゝ ロータリアン

本日のメニュー

冷菜3種盛り合わせ
国産ふかひれと淡路産玉葱と
蟹肉のとろみスープ
海の幸2種の翡翠餡かけ
豚肉と玉子のオイスターソース炒め
飲茶2種盛り
白ご飯
コーヒー

R.I.第2640地区
関西国際空港ロータリークラブ

事務局
〒549-0001
大阪府泉佐野市泉州空港北1番地
ホテル日航関西空港内
TEL 072-455-4766
FAX 072-455-4767
e-mail kankurc@rhythm.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日 12:30
ホテル日航関西空港内
(『ジェットストリーム』)
TEL 072-455-1111

会 長 新井昭人
幹 事 渡邊員行
会報委員長 川崎真範
会報委員 高橋克広

四つのテスト



国際ロータリー2022-2023年度会長
ジェニファー・ジョーンズ
2022-2023年度
国際ロータリーのテーマ
「イマジンロータリー」

先週例会報告

関西国際空港ロータリークラブ

第1173回例会 11月22日

会長報告

会長 新井 昭人 君

今日は、ワールドカップの影響で寝不足の方もおられると思います。ここ2週間はサッカーの話で持ちきりでした。

今回の大会は、強豪相手に先攻されても逆転勝ちしたりと、かなり盛り上がりましたね。

私もよく堤防を散歩しているのですが、河川敷でサッカーや野球をやっている方達をよく見かけます。すると、ブラボー！ブラボー！とあちらこちらから聞こえてくるんです。もう少し早く大会が行われていたら間違いなく流行語大賞だなあ、と思いました。

しかし、PKになると厳しかったですね。森保監督も、誰が蹴るという事は決めておらず、自主的に手を挙げた選手が蹴ったそうです。

それでも、あの場面で蹴るといのは物凄く勇気がいるだろうと見てるこちらの方がドキドキしました。

日本は今まで出場した試合全て、とても良い試合をしているんです。1点差で負けたり、同点でPK戦で負けたり。今回は2大会連続のベスト16でした。しかし、この先へ進むにはまだまだもっと必要な何かがあるんだろうな、と感じました。

2011年の女子ワールドカップでは、決勝まで進んでPK戦の末に日本が優勝しましたが、大きな大会になればなるほど日本の女子は強いなと思います。

サッカーに限らず、レスリングや柔道、ゴルフなども世界的な大会で女子が優勝しています。

男子サッカーも、これから女子を超えるような結果を残せたらいいなと思いました。



幹事報告

幹事 渡邊 員行 君

【回覧】

◎クリスマス忘年例会出欠表 ご記入お願い致します。

日時：2022年12月20日(火)

例会：18時～18時15分

パーティー：18時15分～20時30分

場所：ホテル日航関西空港1階「白鳥の間」

☆クリスマス特別メニューのため、12月14日(水)で最終締め切りとさせていただきます。ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

◎3クラブ合同新年例会出欠表 ご記入お願い致します。

日時：2023年1月17日(火)

受付：午後5時30分 開会：午後6時～

場所：ホテル日航関西空港1階「鶴の間」

会費：人頭割り(事後精算) ☆清算後、4月～6月の会費請求にて徴収させていただきます。

◎ica地球交流協会機関誌 第323号 ◎泉佐野商工会議所より、退任のご挨拶

◎ガバナー事務所 年末年始休暇のお知らせ

◎泉佐野市会議所月報12月号 ◎他クラブ例会情報

【配付・お知らせ】

◎ロータリーの友12月号

◎本日、皆様のテーブルにモンゴル・トップ県友好訪問団の皆様から、お土産として頂きましたチョコレートをお配りしています。

どうぞお召し上がりください。



委員会報告

ゴルフ部 田中 洋君

12月20日(火)開催予定の「川崎前々会長取り切りゴルフコンペ」に参加予定の皆様は、組み合わせ表をお配りしております。

ご確認ください。

夕刻からのクリスマス忘年例会にて表彰式を行います。

宜しくお願い致します。



フォーラム

《社会奉仕部門》

委員長 明松 孝充 君

今日は社会奉仕部門フォーラムです。「奉仕」の意味を色々と調べてみますと、「利害を考えずに貢献する。」とありました。

そこで、ロータリークラブにおける「奉仕」とは何か、という事ですが、5つの奉仕活動があります。職業奉仕、国際奉仕、社会奉仕、クラブ奉仕、青少年奉仕です。

奉仕の理想というロータリーソングもありますが、社会に貢献しましょう、というのがロータリーにおける奉仕という事だと思います。

社会奉仕活動は、ロータリークラブでは単年度事業とされています。

毎年社会奉仕活動の事業を決めて、その年度に消化して次年度には跨らない、というのが原則となっています。

来年度、社会奉仕はどのような事業をするのか。どういう風に地域貢献、社会貢献をしていくのか、議題に挙げてディスカッションをしましょう、という決まりになっています。ただ、最近はそのように奉仕活動を定めて実践しているクラブは少なくなっているように思います。

さて、皆で社会奉仕活動をして、終わればその活動の議論をする「親睦」の場があります。各奉仕活動は、その活動を通じて親睦があるとされています。飲んだり食ったりが親睦だろうと考えておられる方も多いと思いますが、親睦というのはそういうものらしいです。

そもそも奉仕活動って非常に難しいんです。事例としては川を掃除したり、交通安全のために襷をかけて歩道に立って誘導をしたり、という活動があります。

地域社会という観点から見ますと、泉佐野市は泉佐野RC、りんくう泉佐野RC、関西国際空港RCがあります。

当クラブに関しては、地域はどこなのかといいますと、この関西国際空港が地域となります。

では、この空港で社会奉仕活動とはどのようなものがあるのか。

例えば交通安全のために誘導しましょうか？という話になっても、学童が渡るような横断歩道があるわけでもないから活動できない。では何が出来るのか？これは長年の懸案であります。

出来た事としましては、まず植樹をしました。それからずっと続けている献血運動。最近では我々も高齢となり、直接献血に協力出来る会員は殆どいなくなりましたが…。

もともと奉仕というのは「お手伝いをする」事だと思っています。

泉佐野市であれば、泉佐野商工会議所があります。商工会議所のある地域については、商工会議所の地域活動をお手伝いしましょう、ということになります。例えば、商工会議所で図書館に本を寄贈する、という事があれば、その地域のロータリークラブがお手伝いさせていただく。

それがロータリークラブの奉仕活動の基本であると思っています。

私が現役で働いていた頃は、本社からボランティアで川の清掃をするように、毎年指示が出ていました。ただ、海外の企業ですから、向こうの従業員とこちらの従業員では考え方が違う。

休日に無給で川の清掃をしに来なさい、と言っても若い人達は来ようとしませんし、それが嫌で退職してしまう人もいました。

奉仕活動といいましても、人や年代によってそれぞれ考え方が違うので、非常に難しい活動だなと感じています。

